

ぐるぐるあ

発行元
〒029-0431
大東町猿沢字板倉57-1
猿沢市民センター
TEL 0191-76-2220
FAX 0191-48-3366



「石清山観福寺」を訪ねる

6月24日(水)、市民センター主催による「室窪カレッジ」を開講しました。第1回は「石清山観福寺を訪ねる」と題し、曇りの空の天候でしたが町内外から24名が参加し、行ないました。当日は、観福寺住人の佐伯信乃婦さんと元猿沢公民館館長の菊地長助さんに講師を担っていただき普段見ることができない不動明王像や観音堂、文殊堂の内部を見学するなど改めて観福寺に関わる様々なことを学びました。参加された皆さんからは、「見



たことや知らなかつたことも多く、良かった」との感想をいただきました。講師の佐伯さん、菊地さんありがとうございました。次回の講座は7月15日に「猿沢神社」を訪ねます。

「花壇が生まれ変わりました」

6月25日(木)、猿沢地区放課後子ども教室の児童が市民センターの花壇に花の苗を植えました。当日は、小雨が降る生憎の天気でしたが参加した児童30人は地域のボランティアの方々から指導を受け、きれいに咲きそろうことを願いながら植えていました。花の苗は、地元の村上ガーデンから提供されたマリーゴールド、サルビア、ヒヤクニチソウ、アゲラタム二百株で一本一本丁寧に穴を掘り花苗に土をかぶせて、ショウロ口で水をかけてあげました。また、事前に草取りや花壇づくりにご協力を



いただいた方々もありがとうございました。ご協力をいただいた地域の皆様ありがとうございました。植えた花が季節の移り変わりとともに訪れる人々の目と心を癒してくれるように見守りながらしっかりと管理して参ります。

剪定作業に自信と楽しみができました

6月26日(金)、市民センター主催の第1回「樹木剪定講座」を行いました。当日は、千厩の鈴木造園の及川昭一さんを講師にお願いし、生憎の雨のため室内となりましたが、講義と持参した松の枝など使った実演により庭木の手入れに必要な知識や剪定技能などを学びました。参加者は12名でしたがそれぞれから普段疑問に思っていた移植の時期や肥料のやり方など多数の質問が出され、及川さんから移植や追肥は今が最も良く、剪定も今の時期に行い、枝や根本に光を入れることが重要であることなど、丁寧な説明がありました。参加者からは、「基礎的なことを学ぶことができ、大変参考になった。早速、実践してみたい。」との声がありました。



第2回剪定講座は10月頃に、冬に備えた樹木の管理等について学びます。その際は、改めて、参加者を募集しますのでよろしくお願います。



開催を中止・見合わせて の行事等について

新型コロナウイルス感染症対策の影響から、猿沢市民センターでも、例年、行っていた教室などの開催を見合わせていますので、ご了承願います。

【開催を中止する事業】

◆ジュニアサマーキャンプ（夏休み）

◆川遊び（8月）

【見合わせている事業】

◆ポールウォーキング教室

学びの土曜塾参加者及び ジュニアスタッフの募集

今年度の「学びの土曜塾」（夏休み編）については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、回数と開催時間を短縮して開催します。

詳細については、小学校を通じてすでに配付しております募集チラシをご覧いただき、猿沢市民センターに電話でお申込み後、申込書を猿沢市民センターにご持参願います。

また、今年度からこれまで学びの土曜塾を経験されたことのある中学生を対象に、「ジュニアスタッフ」を募集します。経験を活かしたスタッフとして参加してみませんか？

・保険料やおやつ代として、小学生と同様に負担金2000円を徴収します。

・小学生のみの「最寄り」の市民センターから乗車していただきます。

手伝ってみたいと思つ方は、猿沢市民センター（☎75-2222）まで連絡してください。

社会教育団体の紹介 ③

第3回目は、「カラオケクラブ」について、代表世話人の菊池和男さんから「始めた理由」や「今後の抱負」についてお聞きしましたので紹介します。

現在の会員数は、15名で、毎月1日と15日の2回13時～15時の2時間練習しています。

◆活動を始めた経緯

2年前、「寿云」の解散をきっかけにクラブが発足しました。「寿云」ではみんなで一緒に歌う合唱形式でしたが、「カラオケクラブ」では個人が好きな歌を好きなだけ気持ち良く歌え、その歌をみんなに聞かせてもらえることが魅力です。また、呼吸を整えて腹の底から声を出すことで、体にも良く、特に腹筋が鍛えられ声にも張りが出て会話も楽しく話せるようになります。

◆今後の抱負

大勢の前で練習の成果を見てもらうことです。猿沢芸文協では何名かのメンバーが練習の成果を披露していますが大東芸文協には、現在、「藤田キッコさん

と私（菊池和男）の2名だけで披露していますので、もっと多くの人に披露してもらおうことです。そのためにも、今後もしっかり、また、元気に歌い続けたいと思いますので、みなさんも一緒に歌いましょう。

みなさん！一緒に楽しく歌いませんか！



手指用消毒液をいただきました

伊藤幸次さん（1区）より、手指用消毒液38瓶を寄贈していただきました。

主に、子ども教室での消毒に活用させていただきます。

子ども教室では、外遊びから戻った児童に必ず手洗いをするように指導しており、毎月、消毒液の補充に困っておりますので今回の寄贈により当分の間、安心して子どもたちを見守ることができそうです。

大変、ありがとうございました。



童謡・唱歌で想い出をたもと

たなばたさま

ささの葉 かわらわりのきばこ ゆれるお星さま きらきらきんぎん 砂子



愛宕権現水